

いわき市

令和 6 年度

勿来町大高配水管（第328-37号外）改良工事

設計書

水道局南部工事事務所

設 計 書		局長	次長	次長	課所長	課長補佐	室長	係長	検算者	設計者
工 事 名	勿来町大高配水管（第328-37号外）改良工事	構 造 及 規 模	φ 50 HPPE L=269m							
工 事 箇 所	いわき市勿来町大高土取 地内 外1箇所									
設 計 金 額	¥ 31,515,000									
起工理由 本工事は、昭和35年度に布設された配水管で布設後64年が経過した老朽管であり、維持管理に苦慮していることから、老朽管を更新し維持管理の向上と安定供給を図るものです。		仕様概要 (1) 本工事は、勿来町大高配水管（第328-37号外）改良工事特記仕様書に拠る。また、これに定められていない事項については、いわき市水道局発行の水道施設工事共通仕様書【土木工事編】及び福島県土木工事共通仕様書(土木工事編)に準拠すること。 (2) 設計図書の内容又は、上記仕様書に準じ難い事項が生じた時は監督員と協議し指示を受けること。 (3) 継ぎ手類は内面珪藻土樹脂粉体塗装仕上げ品とする。 (4) ダクタイル鋳鉄製品は局防食基準に準拠すること。 ※本工事は施工箇所が点在する工事の積算対象である。								

執 行 年 度	令和 6 年度
工 事 名	勿来町大高配水管（第328-37号外）改良工事
変 更 回 数	
単 価 適 用 年 月 日	令和06年09月15日 公共
単 価 適 用 年 月 日	令和06年09月01日 水道
歩 掛 適 用 年 月 日	令和06年04月15日 上水道
歩 掛 適 用 年 月 日	
機 損 適 用 年 月 日	令和06年04月 公共機械損料A地区
単 価 地 区	U(いわき1)
諸経費年度／工種区分	上水道 令和06年度 開削工事及び小口径推進工事等
諸経費年度／工種区分	
共通仮設費 算出区分	一般交通影響あり(2)
現場環境改善費計上費目	
現場管理費 算出区分	一般交通影響あり(2)
冬 期 補 正	冬期補正無
一般管理費 算出区分	35%を超える場合
契約保証費 算出区分	発注者が金銭の保証を必要とする場合

「施工箇所が点在する工事の積算」用工事費等計算書

工事名： 勿来町大高配水管 (第328-37号外)改良工事

参照： いわき市水道局 水道施設積算基準 第2章 第6節 施工箇所が点在する工事の積算

主たる工種： 開削工事及び小口径推進工事等		通常の積算 (総括版)	施工箇所が点在する工事の積算 1工区2工区		備考
直接工事費			① 9,893,942 ② 3,137,546		
			③=①+② 13,031,488		
共通仮設費			④ 2,382,212 ⑤ 768,971		
			⑥=④+⑤ 3,151,183		
現場管理費			⑦ 5,899,000 ⑧ 1,850,000		共通仮設費、現場管理費は工区ごとに算出しそれぞれの工事原価を合計する
			⑨=⑦+⑧ 7,749,000		
工事原価			a=①+④+⑦ 18,175,154 b=②+⑤+⑧ 5,756,517		
			A=a+b 23,931,671		
間接費対象外 (スクラップ等)		B (1工区+2工区を一つの工事としたときの工事原価) 23,531,671			スクラップ+溶出試験費
処分費控除額		C 38,400			
一般管理費対象額		D -222,421			
一般管理費率		E=B-(C+D) 23,270,850			実務必携 1-2-4 P.31 小数3位四捨五入2位止
一般管理費		(-4,97802*Log(E)+56.92101)*1.00			
契約保証に係る 一般管理費等率の補正		F 20.25%			整数止め
		G=E*F 4,712,347			
		H=E*0.04%			
工事価格			I=A+G+H 28,653,326		
			J -3,326		調整額(万円未満切捨)
			K=I+J 28,650,000		まるめ処理後
			L=G+H+J 4,718,329		一般管理費等(計上額)
消費税等相当額			M=K*10% 2,865,000		
工事費計			N=K+M 31,515,000		

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配水管布設工事（耐震化） 1工区 φ50 HPPE	1	式		(706,437) 7,819,163		処：395,400
配水管材料費 1工区 φ50 HPPE	1	式		(706,437) 1,142,635		
配水管配管労務費 1工区 φ50 HPPE	1	式		445,549		
土工労務費 1工区 φ50 HPPE	1	式		2,892,790		処：204,800
舗装本復旧工 1工区 φ50 HPPE	1	式		2,604,029		処：190,600
交通管理工 1工区 φ50 HPPE	1	式		734,160		
給水管切替工事（非耐震） 1工区 φ30～20 PEP	1	式		(813,119) 2,074,729		処：42,600
給水管材料費 1工区 φ25～20 PEP	1	式		(813,119) 984,040		
給水管配管労務費 1工区 φ25～20 PEP	1	式		239,033		

いわき市

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土工労務費 1工区 φ25～20 PEP	1	式		484,626		処：42,600
交通管理工 1工区 φ25～20 PEP	1	式		367,080		
直接工事費計				(1,519,556) 9,893,942		
共通仮設費計	1	式		2,382,212		
共通仮設費（積上げ）	1	式		146,212		
準備費 1工区	1	式		26,423		処：2,000
試掘工 1工区	1	式		26,423		処：2,000
技術管理費 1工区	1	式		119,789		
通水試験 既設管と連絡して 給水車が不要の場合	0.44	日	184,975	81,389		水道事業実務必携 P129

いわき市

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
産業廃棄物分析 1現場1検体	1	式		38,400		
共通仮設費(率化)	1	式		2,236,000		
共通仮設費率分 $8,970,248 \times 15.98\% \times 1.500 \times 1.04$	1	式		2,236,000		
純工事費	1	式		(1,519,556) 12,276,154		
現場管理費 $11,312,060 \times 41.00\% \times 1.200 \times 1.06$	1	式		5,899,000		
工事原価	1	式		(1,519,556) 18,175,154		

いわき市

諸 経 費 計 算 確 認 書	
名 称	式
<< 設定情報 >>	
【 週休2日補正 】	4週8休補正
< 第1工区 >	
諸経費名	上水道 令和06年度
<< 上水道工事 >>	
【 共通仮設費 】	
< 全体工区 >	
主たる工種	開削工事及び小口径推進工事等
全体設計書 対象額	9,136,164
全体設計書 処分費合計	440,000
全体設計書 処分費限度額	$274,084 = 9,136,164 \times 3.00 / 100$
全体設計書 控除額	$165,916 = 440,000 - 274,084$
全体設計書 控除後対象額	$8,970,248 = 9,136,164 - 440,000 + 274,084$
全体設計書 諸経費率	$15.98 = 13.32 \times 1.20$
全体設計書 週休2日補正係数	1.04 (4週8休補正)
全体設計書 諸経費 (補正分加算前)	$2,236,282.8264 = 8,970,248 \times (15.98\% \times 1.500 \times 1.04)$
1工区 諸経費加算額	$0 = 8,970,248 \times (0.00\% \times 1.500 \times 1.04)$
全体設計書 諸経費	$2,236,000 = 2,236,282.8264 + 0$
< 第1工区 >	
直接工事費	9,893,942
事業損失防止施設費	0
その他の対象額	0
支給品	0
共通仮設費対象外	0
共通仮設費対象外(事業損失防止)	0
全ての間接費の対象外	0
全ての間接費の対象外(事業損失防止)	0
管材費	1,519,556
処分費 (直接工事費)	438,000
処分費 (準備費)	2,000

いわき市

諸経費計算確認書

名 称	式
管材費控除	$9,136,164 = 9,895,942 - (1,519,556 * 50\%)$
1工区 控除額	$165,916 = 165,916 * 440,000 / 440,000$
1工区 控除後対象額	$8,970,248 = 9,136,164 - 165,916$
1工区 諸経費	$2,236,000 = 2,236,000 * 8,970,248 / 8,970,248$
【 現場管理費 】	
＜全体工区＞	
主たる工種	開削工事及び小口径推進工事等
全体設計書 対象額	11,477,976
全体設計書 控除後対象額	$11,312,060 = 11,477,976 - 440,000 + 274,084$
全体設計書 諸経费率	$41.00 = (229.80 * 11,312,060 - 0.1120) * 1.10 ※ () で小数3位四捨五入2位止$
全体設計書 週休2日補正係数	1.06 (4週8休補正)
全体設計書 諸経費 (補正分加算前)	$5,899,239.29 = 11,312,060 * (41.00\% * 1.200 * 1.06)$
1工区 諸経費加算額	$0 = 11,312,060 * (0.00\% * 1.200 * 1.06)$
全体設計書 諸経費	$5,899,000 = 5,899,239.29 + 0$
＜第1工区＞	
純工事費	12,276,154
その他の対象額	0
支給品	0
現場管理費対象外	0
全ての間接費の対象外	38,400
管材費控除	$11,477,976 = 12,237,754 - (1,519,556 * 50\%)$
1工区 控除額	$165,916 = 165,916 * 440,000 / 440,000$
1工区 控除後対象額	$11,312,060 = 11,477,976 - 165,916$
1工区 諸経費	$5,899,000 = 5,899,000 * 11,312,060 / 11,312,060$
【 一般管理費 】	
＜全体工区＞	
主たる工種	開削工事及び小口径推進工事等
全体設計書 対象額	18,136,754
全体設計書 控除後対象額	$17,970,838 = 18,136,754 - 440,000 + 274,084$
全体設計書 諸経费率	$20.81 = (-4.97802 * \text{Log}(17,970,838) + 56.92101) * 1.00$

いわき市

諸経費計算確認書

名 称	式
全体設計書 諸経費 (補正分加算前)	$3,730,731.3878 = 17,970,838 * 20.81\%$
1工区 諸経費加算額	$7,188 = 17,970,838 * 0.04\%$
全体設計書 諸経費	$3,746,919 = 3,730,731.3878 + 7,188$
＜第1工区＞	
工事原価	18,175,154
その他の対象額	0
一般管理費対象外	0
全ての間接費の対象外	38,400
1工区 控除額	$165,916 = 165,916 * 440,000 / 440,000$
1工区 控除後対象額	$17,970,838 = 18,136,754 - 165,916$
1工区 諸経費	$3,746,919 = 3,746,919 * 17,970,838 / 17,970,838$
調整額	$2,073 = 21,922,073 - 21,920,000$
計上額	$3,744,846 = 3,746,919 - 2,073$

いわき市

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配水管布設工事（耐震化） 2工区 φ50 HPPE	1	式		(589,212) 2,861,931		処：131,800
配水管材料費 2工区 φ50 HPPE	1	式		(589,212) 763,116		
配水管配管労務費 2工区 φ50 HPPE	1	式		167,037		
土工労務費 2工区 φ50 HPPE	1	式		757,185		処：55,800
舗装本復旧工 2工区 φ50 HPPE	1	式		807,513		処：76,000
交通管理工 2工区 φ50 HPPE	1	式		367,080		
給水管切替工事（非耐震） 2工区 φ20 PEP	1	式		(113,054) 275,615		処：5,000
給水管材料費 2工区 φ20 PEP	1	式		(113,054) 135,404		
給水管配管労務費 2工区 φ20 PEP	1	式		32,709		

いわき市

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土工労務費 2工区 φ20 PEP	1	式		59,622		処：5,000
交通管理工 2工区 φ20 PEP	1	式		47,880		
直接工事費計				(702,266) 3,137,546		
共通仮設費計	1	式		768,971		
共通仮設費（積上げ）	1	式		87,971		
準備費	1	式		50,976		処：3,400
試掘工 2工区	1	式		50,976		処：3,400
技術管理費	1	式		36,995		
通水試験 既設管と連絡して 給水車が不要の場合	0.2	日	184,975	36,995		水道事業実務必携 P129

いわき市

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
共通仮設費(率化)	1	式		681,000		
共通仮設費率分 2,733,307*15.98%*1.500*1.04	1	式		681,000		
純工事費	1	式		(702,266) 3,906,517		
現場管理費 3,498,878*41.57%*1.200*1.06	1	式		1,850,000		
工事原価	1	式		(702,266) 5,756,517		

いわき市

諸 経 費 計 算 確 認 書	
名 称	式
<< 設定情報 >>	
【 週休2日補正 】	4週8休補正
< 第1工区 >	
諸経費名	上水道 令和06年度
<< 上水道工事 >>	
【 共通仮設費 】	
< 全体工区 >	
主たる工種	開削工事及び小口径推進工事等
全体設計書 対象額	2,789,813
全体設計書 処分費合計	140,200
全体設計書 処分費限度額	83,694 = 2,789,813 * 3.00 / 100
全体設計書 控除額	56,506 = 140,200 - 83,694
全体設計書 控除後対象額	2,733,307 = 2,789,813 - 140,200 + 83,694
全体設計書 諸経費率	15.98 = 13.32 * 1.20
全体設計書 週休2日補正係数	1.04 (4週8休補正)
全体設計書 諸経費 (補正分加算前)	681,413.4351 = 2,733,307 * (15.98% * 1.500 * 1.04)
1工区 諸経費加算額	0 = 2,733,307 * (0.00% * 1.500 * 1.04)
全体設計書 諸経費	681,000 = 681,413.4351 + 0
< 第1工区 >	
直接工事費	3,137,546
事業損失防止施設費	0
その他の対象額	0
支給品	0
共通仮設費対象外	0
共通仮設費対象外(事業損失防止)	0
全ての間接費の対象外	0
全ての間接費の対象外(事業損失防止)	0
管材質	702,266
処分費 (直接工事費)	136,800
処分費 (準備費)	3,400

いわき市

諸経費計算確認書

名 称	式
管材費控除	$2,789,813 = 3,140,946 - (702,266 * 50\%)$
1工区 控除額	$56,506 = 56,506 * 140,200 / 140,200$
1工区 控除後対象額	$2,733,307 = 2,789,813 - 56,506$
1工区 諸経費	$681,000 = 681,000 * 2,733,307 / 2,733,307$
【現場管理費】	
＜全体工区＞	
主たる工種	開削工事及び小口径推進工事等
全体設計書 対象額	3,555,384
全体設計書 控除後対象額	$3,498,878 = 3,555,384 - 140,200 + 83,694$
全体設計書 諸経费率	$41.57 = 37.79 * 1.10$
全体設計書 週休2日補正係数	1.06（4週8休補正）
全体設計書 諸経費（補正分加算前）	$1,850,206.6864 = 3,498,878 * (41.57\% * 1.200 * 1.06)$
1工区 諸経費加算額	$0 = 3,498,878 * (0.00\% * 1.200 * 1.06)$
全体設計書 諸経費	$1,850,000 = 1,850,206.6864 + 0$
＜第1工区＞	
純工事費	3,906,517
その他の対象額	0
支給品	0
現場管理費対象外	0
全ての間接費の対象外	0
管材費控除	$3,555,384 = 3,906,517 - (702,266 * 50\%)$
1工区 控除額	$56,506 = 56,506 * 140,200 / 140,200$
1工区 控除後対象額	$3,498,878 = 3,555,384 - 56,506$
1工区 諸経費	$1,850,000 = 1,850,000 * 3,498,878 / 3,498,878$
【一般管理費】	
＜全体工区＞	
主たる工種	開削工事及び小口径推進工事等
全体設計書 対象額	5,756,517
全体設計書 控除後対象額	$5,700,011 = 5,756,517 - 140,200 + 83,694$
全体設計書 諸経费率	$23.29 = (-4.97802 * \text{Log}(5,700,011)) + 56.92101 * 1.00$

いわき市

諸経費計算確認書

名 称	式
全体設計書 諸経費（補正分加算前）	$1,327,532.5619 = 5,700,011 * 23.29\%$
1工区 諸経費加算額	$2,280 = 5,700,011 * 0.04\%$
全体設計書 諸経費	$1,329,812 = 1,327,532.5619 + 2,280$
＜第1工区＞	
工事原価	5,756,517
その他の対象額	0
一般管理費対象外	0
全ての間接費の対象外	0
1工区 控除額	$56,506 = 56,506 * 140,200 / 140,200$
1工区 控除後対象額	$5,700,011 = 5,756,517 - 56,506$
1工区 諸経費	$1,329,812 = 1,329,812 * 5,700,011 / 5,700,011$
調整額	$6,329 = 7,086,329 - 7,080,000$
計上額	$1,323,483 = 1,329,812 - 6,329$

いわき市

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
1工区				(1,519,556)		処: 438,000
配水管布設工事（耐震化） 1工区 φ50 HPPE	1	式		9,893,942		
配水管材料費 1工区 φ50 HPPE	1	式		(706,437)		処: 395,400
配水管配管労務費 1工区 φ50 HPPE	1	式		7,819,163		
土工労務費 1工区 φ50 HPPE	1	式		(706,437)	明 1 号	
配水管配管労務費 1工区 φ50 HPPE	1	式		1,142,635		
土工労務費 1工区 φ50 HPPE	1	式		445,549	明 2 号	
舗装本復旧工 1工区 φ50 HPPE	1	式		2,892,790	明 3 号	処: 204,800
交通管理工 1工区 φ50 HPPE	1	式		2,604,029	明 4 号	処: 190,600
給水管切替工事（非耐震） 1工区 φ30～20 PEP	1	式		734,160	明 5 号	
給水管材料費 1工区 φ25～20 PEP	1	式		(813,119)		処: 42,600
給水管配管労務費 1工区 φ25～20 PEP	1	式		2,074,779		
	1	式		(813,119)	明 6 号	
				984,040		

いわき市

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
給水管配管労務費 1工区 φ25～20 PEP	1	式		239,033	明 7 号	
土工労務費 1工区 φ25～20 PEP	1	式		484,626	明 8 号	処: 42,600
交通管理工 1工区 φ25～20 PEP	1	式		367,080	明 9 号	
2工区				(702,266)		処: 136,800
配水管布設工事（耐震化） 2工区 φ50 HPPE	1	式		3,137,546		
配水管材料費 2工区 φ50 HPPE	1	式		(589,212)		処: 131,800
配水管配管労務費 2工区 φ50 HPPE	1	式		2,861,931		
土工労務費 2工区 φ50 HPPE	1	式		(589,212)	明 10 号	
配水管配管労務費 2工区 φ50 HPPE	1	式		763,116		
土工労務費 2工区 φ50 HPPE	1	式		167,037	明 11 号	
舗装本復旧工 2工区 φ50 HPPE	1	式		757,185	明 12 号	処: 55,800
	1	式		807,512	明 13 号	処: 76,000

いわき市

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
交通管理工 2工区 φ50 HPPE	1	式		367,089	明 14 号	
給水管切替工事（非耐震） 2工区 φ20 PEP	1	式		(113,054) 275,615		処: 5,000
給水管材料費 2工区 φ20 PEP	1	式		(113,054) 135,404	明 15 号	
給水管配管労務費 2工区 φ20 PEP	1	式		32,709	明 16 号	
土工労務費 2工区 φ20 PEP	1	式		59,622	明 17 号	処: 5,000
交通管理工 2工区 φ20 PEP	1	式		47,880	明 18 号	
直接工事費計				(2,221,822) 13,031,488		
共通仮設費計	1	式		3,051,183		
共通仮設費（積上げ）	1	式		234,183		

いわき市

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
準備費 1工区	1	式		77,399		処: 5,400
試掘工 1工区	1	式		26,423	明 19 号	処: 2,000
試掘工 2工区	1	式		50,978	明 20 号	処: 3,400
技術管理費 1工区	1	式		156,784		
1工区	1	式		119,789		
通水試験 既設管と連絡して 給水車が不要の場合	0.44	日	184,975	81,389	単 63 号	水道事業実務必携 P129
産業廃棄物分析 1現場1検体	1	式		38,400	明 21 号	
2工区	1	式		36,995		
通水試験 既設管と連絡して 給水車が不要の場合	0.2	日	184,975	36,995	単 63 号	水道事業実務必携 P129

いわき市

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
共通仮設費(率化)						
共通仮設費率分 $11,703,556 \times 15.43\% \times 1.500 \times 1.04$	1	式		2,817,000		
純工事費	1	式		2,817,000		
現場管理費 $14,710,939 \times 39.81\% \times 1.200 \times 1.06$	1	式	(	2,221,822) 16,082,671		
工事原価	1	式		7,449,000		
	1	式	(	2,221,822) 23,531,671		

いわき市

諸 経 費 計 算 確 認 書	
名 称	式
<< 設定情報 >>	
【 週休2日補正 】	4週8休補正
< 第1工区 >	
諸経費名	上水道 令和06年度
<< 上水道工事 >>	
【 共通仮設費 】	
< 全体工区 >	
主たる工種	開削工事及び小口径推進工事等
全体設計書 対象額	11,925,977
全体設計書 処分費合計	580,200
全体設計書 処分費限度額	$357,779 = 11,925,977 \times 3.00 / 100$
全体設計書 控除額	$222,421 = 580,200 - 357,779$
全体設計書 控除後対象額	$11,703,556 = 11,925,977 - 580,200 + 357,779$
全体設計書 諸経費率	$15.43 = (485.40 \times 11,703,556 - 0.2231) \times 1.20 ※ ()$ で小数3位四捨五入2位止
全体設計書 週休2日補正係数	1.04 (4週8休補正)
全体設計書 諸経費 (補正分加算前)	$2,817,045.9292 = 11,703,556 \times (15.43\% \times 1.500 \times 1.04)$
1工区 諸経費加算額	$0 = 11,703,556 \times (0.00\% \times 1.500 \times 1.04)$
全体設計書 諸経費	$2,817,000 = 2,817,045.9292 + 0$
< 第1工区 >	
直接工事費	13,031,488
事業損失防止施設費	0
その他の対象額	0
支給品	0
共通仮設費対象外	0
共通仮設費対象外(事業損失防止)	0
全ての間接費の対象外	0
全ての間接費の対象外(事業損失防止)	0
管材費	2,221,822
処分費 (直接工事費)	574,800
処分費 (準備費)	5,400

いわき市

諸経費計算確認書

名 称	式
管材費控除	$11,925,977 = 13,036,888 - (2,221,822 * 50\%)$
1工区 控除額	$222,421 = 222,421 * 580,200 / 580,200$
1工区 控除後対象額	$11,703,556 = 11,925,977 - 222,421$
1工区 諸経費	$2,817,000 = 2,817,000 * 11,703,556 / 11,703,556$
【 現場管理費 】	
＜全体工区＞	
主たる工種	開削工事及び小口径推進工事等
全体設計書 対象額	14,933,366
全体設計書 控除後対象額	$14,710,939 = 14,933,366 - 580,200 + 357,779$
全体設計書 諸経费率	$39.81 = (229.80 * 14,710,939 - 0.1120) * 1.10 ※ () で小数3位四捨五入2位止$
全体設計書 週休2日補正係数	1.06 (4週8休補正)
全体設計書 諸経費 (補正分加算前)	$7,449,619.5096 = 14,710,939 * (39.81\% * 1.200 * 1.06)$
1工区 諸経費加算額	$0 = 14,710,939 * (0.00\% * 1.200 * 1.06)$
全体設計書 諸経費	$7,449,000 = 7,449,619.5096 + 0$
＜第1工区＞	
純工事費	16,082,671
その他の対象額	0
支給品	0
現場管理費対象外	0
全ての間接費の対象外	38,400
管材費控除	$14,933,366 = 16,044,271 - (2,221,822 * 50\%)$
1工区 控除額	$222,421 = 222,421 * 580,200 / 580,200$
1工区 控除後対象額	$14,710,939 = 14,933,366 - 222,421$
1工区 諸経費	$7,449,000 = 7,449,000 * 14,710,939 / 14,710,939$
【 一般管理費 】	
＜全体工区＞	
主たる工種	開削工事及び小口径推進工事等
全体設計書 対象額	23,493,271
全体設計書 控除後対象額	$23,270,850 = 23,493,271 - 580,200 + 357,779$
全体設計書 諸経费率	$20.25 = (-4.97802 * \text{Log}(23,270,850) + 56.92161) * 1.00$

いわき市

諸経費計算確認書

名 称	式
全体設計書 諸経費 (補正分加算前)	$4,712,347.125 = 23,270,850 * 20.25\%$
1工区 諸経費加算額	$9,306 = 23,270,850 * 0.04\%$
全体設計書 諸経費	$4,721,655 = 4,712,347.125 + 9,308$
＜第1工区＞	
工事原価	23,531,671
その他の対象額	0
一般管理費対象外	0
全ての間接費の対象外	38,400
1工区 控除額	$222,421 = 222,421 * 580,200 / 580,200$
1工区 控除後対象額	$23,270,850 = 23,493,271 - 222,421$
1工区 諸経費	$4,721,655 = 4,721,655 * 23,270,850 / 23,270,850$
調整額	$3,326 = 28,253,326 - 28,250,000$
計上額	$4,718,329 = 4,721,655 - 3,326$

いわき市

【 第 1 号 明細書 】							1 式 当り
配水管材料費 1工区 φ50 HPPE							
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準	
配水管材料 φ50 HPPE				(390,017) 408,117			
配水用ポリエチレン管(HPPE) E F 受口付 φ50×5m	42	本	(6,620) 6,620	(278,040) 278,040		水道局設計積算資材単価表	
配水用ポリエチレン管(HPPE) フレンエンド（受口なし）φ50×5m	2	本	(4,320) 4,320	(8,640) 8,640		水道局設計積算資材単価表	
E F ソケット φ50			(2,010) 2,010	(2,010) 2,010		水道局設計積算資材単価表	
鋳鉄PV片落離手 外面特殊塗装 VP φ75×HPPE φ50	1	ヶ	(60,200) 60,200	(60,200) 60,200		見積 管	
キャップ HIVP(TS) φ50	1	ヶ	(219) 219	(219) 219		水道局設計積算資材単価表	
サドル分水栓 鋼管・ビニル管兼用 φ50×25	1	ヶ	(24,200) 24,200	(24,200) 24,200		水道局設計積算資材単価表	
ガットロックベッキン付 P付HITニル φ25		ヶ	(2,350) 2,350	(7,050) 7,050		水道局設計積算資材単価表	
ヘルプソケット HIVP φ25		ヶ	(80) 80	(80) 80		水道局設計積算資材単価表	

いわき市

【 第 1 号 明細書 】							1 式 当り
配水管材料費 1工区 φ50 HPPE							
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準	
ビニル管 HIVP φ25	5	m	(290) 290	(1,450) 1,450		水道局設計積算資材単価表	
ソケット HIVP φ25	3	ヶ	(80) 80	(240) 240		水道局設計積算資材単価表	
エルボ HIVP φ25	3	ヶ	(106) 106	(318) 318		水道局設計積算資材単価表	
乙 止 水 栓 ボール式 φ25		ヶ	(7,570) 7,570	(7,570) 7,570		水道局設計積算資材単価表	
止 水 栓 籠 樹脂製 公道用 φ100×～1400H	1	ヶ	18,100	18,100		水道局設計積算資材単価表	
排水管材料 φ50 HPPE				(159,640) 259,640			
E F ソケット φ50	2	ヶ	(2,010) 2,010	(4,020) 4,020		水道局設計積算資材単価表	
E F 90° エルボ EF融着 φ50×90°	2	ヶ	(9,460) 9,460	(18,920) 18,920		水道局設計積算資材単価表	
EF挿口付ソフトシール弁 HPPE用 7.5k 内外面粉体塗装 φ50	1	基	(136,700) 136,700	(136,700) 136,700		水道局設計積算資材単価表	

いわき市

【 第 1 号 明細書 】 (続 き)							
配水管材料費 1工区 φ50 HPPE							
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準	1 式 当り
E P 弁篋 H=625-820 管種・口径プレート 内ねじ式 市章 指定文字入り 指定色	1	ヶ	85,000	85,000		水道局設計積算資材単価表	
座 台 再生プラスチック製H=50	1	ヶ	9,000	9,000		水道局設計積算資材単価表	
HPPE管路用コンクリート基礎底板 15 ゴムシート付 500*300*60	1	ヶ	6,000	6,000		水道局設計積算資材単価表	
水圧テスト用材料 φ50 HPPE	1	式		(30,100)			
帽(配水用ポリ管用)内面粉体 外面普通塗装 自動ロック式 BN-FCD φ50	1	ヶ	(30,100)	(30,100)		水道局設計積算資材単価表	
共通材料 φ50 HPPE	1	式		80,098		管	
埋設シート 2倍折込式 指定文字入り巾150mm	218.6	m	230	50,278		水道局設計積算資材単価表	
管明示テープ 指定文字入り 巾50mm 厚さ0.2mm	248.6	m	120	29,820		水道局設計積算資材単価表	
空気弁材料 φ50 HPPE	1	式		(126,680)			
				364,680			

いわき市

【 第 1 号 明細書 】 (続 き)							
配水管材料費 1工区 φ50 HPPE							
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準	1 式 当り
小型空気弁 ねじ込型 7.5k 砲金製 φ20またはφ25	1	ヶ	(73,300)	(73,300)		水道局設計積算資材単価表	
異形テーパーソケット SUS304 小型空気弁接続用 32A×25A	1	ヶ	(5,790)	(5,790)		水道局設計積算資材単価表	
両ネジ長ニップル SUS304 小型空気弁接続用 25A×200L	1	ヶ	(2,570)	(2,570)		水道局設計積算資材単価表	
ステンレステーパーソケット SUS304 小型空気弁接続用 25A	1	ヶ	(2,790)	(2,790)		水道局設計積算資材単価表	
鋼管用メーターユニオン 砲金製 小型空気弁接続用 φ25	1	ヶ	(3,130)	(3,130)		水道局設計積算資材単価表	
EPサドル分水栓 配水用φ110ポリ管用 PTC K 13 φ50×25	1	ヶ	(39,100)	(39,100)		水道局設計積算資材単価表	
空気弁用鉄蓋 いわき市型（青色）600×500	1	枚	138,000	138,000		水道局設計積算資材単価表	
レジンBOX（上段） 30A 600×500	1	ヶ	52,000	52,000		水道局設計積算資材単価表	
レジンBOX（下段） 20BF 600×500	1	ヶ	29,000	29,000		水道局設計積算資材単価表	

いわき市

【 第 2 号 明細書 】		(続 き)		配水管配管労務費 1工区 φ50 HPPE				1 式 当り	
名 称 ・ 規 格		数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準		
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径25mm		5	m	475	2,375	単 9 号	水道事業実務必携 P84		
硬質塩化ビニル管 T S 継手工 呼び径25mm		12	口	518	6,216	単 10 号	水道事業実務必携 P84		
硬質塩化ビニル管切断 呼び径25mm		3	口	518	1,554	単 11 号	水道事業実務必携 P97		
止水栓取付け VP用 呼び径25mm 接合及び止水栓筐取付		1	箇所	3,737	3,737	単 12 号	水道事業実務必携 P193		
硬質塩化ビニル管用鋳鉄異形管被覆 呼び径75mm フランジ短管ドレッシングジョイント		1	箇所	966	966	単 13 号	水道事業実務必携 P84		
ポリエチレンスリーブ被覆 φ75×5m 固定用コムバント		1.4	m	567	793	単 14 号	水道事業実務必携 P62		
排水管労務 φ50 HPPE		1	式		28,883				
ポリエチレン管(融着接合(EF接合))据付工 呼び径50mm		3.4	m	698	2,373	単 1 号	水道事業実務必携 P86		
ポリエチレン管(融着接合)継手工 2口継手 呼び径50mm		4	箇所	4,459	17,836	単 3 号	水道事業実務必携 P86		

【 第 2 号 明細書 】		(続 き)		配水管配管労務費 1工区 φ50 HPPE				1 式 当り	
名 称 ・ 規 格		数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準		
鋳鉄製仕切弁設置(機械力)(縦型) 呼び径100mm以下 クレン付トラッグ使用		1	基	5,079	5,079	単 15 号	水道事業実務必携 P98		
ねじ式弁設置 B形2号 受弁30以上60kg未満 蓋30kg未満 底版を使用する		1	箇所	924	924	単 16 号	水道事業実務必携 P105		
レジンコンクリート製ボックス設置(角形) 1号底版 内径500×400 高40		1	個	693	693	単 17 号	水道事業実務必携 P104		
硬質塩化ビニル管用鋳鉄異形管被覆 呼び径75mm T字管		1	箇所	1,978	1,978	単 18 号	水道事業実務必携 P84		
水圧テスト用労務 φ50 HPPE		1	式		2,075				
ポリエチレン管継手工(メカニカル継手) 呼び径50mm		1	口	2,075	2,075	単 5 号	水道事業実務必携 P86		
共通労務 φ50 HPPE		1	式		86,184				
管明示シート		218.6	m	92	20,111	単 19 号	水道事業実務必携 P66		
ロケーティングワイヤー ポリエチレン管布設工		215	m	287	61,705	単 20 号	水道事業実務必携 P87		

【 第 2 号 明細書 】		(続 き)				1 式 当 り	
配水管配管労務費 1工区 φ50 HPPE							
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準	
管明示テープ φ50 ポリエチレン管布設工 天端明示無	218.4	m	20	4,368	単 21 号	水道事業実務必携 P87	
空気弁労務 φ50 HPPE	1	式		16,307			
空気弁設置(人力施工) 呼び径13～25mm	1	基	3,761	3,761	単 22 号	水道事業実務必携 P100	
鋼管小口径管布設(人力)据付工 呼び径25mm	0.2	m	607	133	単 23 号	水道事業実務必携 P67	
鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径25mm	4	口	766	3,064	単 24 号	水道事業実務必携 P68	
サドル分水栓建込み 分岐呼び径25mm ポリエチレン管 呼び径50mm	1	箇所	3,112	3,112	単 25 号	水道事業実務必携 P192	
鉄蓋設置 角形 2号 寸法600×500mm	1	個	3,234	3,234	単 26 号	水道事業実務必携 P102	
レジンコンクリート製ボックス設置(角形) 2号 上部壁 内径600×500 高200	1	個	1,155	1,155	単 27 号	水道事業実務必携 P104	
レジンコンクリート製ボックス設置(角形) 2号 下部壁 内径600×500 高200	1	個	924	924	単 28 号	水道事業実務必携 P104	

いわき市

勿来町大高配水管（第328-37号外）改良工事

[illegible]

いわき市

勿来町大高配水管（第328-37号外）改良工事

【 第 3 号 明細書 】 土工労務費 1工区 φ50 HPPE (,処: 204,800) 1 式 当り							
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準	
舗装版撤去工	1	式		585,735		処: 204,800	
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	438.4	m	629	275,753	P 1 号	IV-3-③-1	
汚泥吸排車運搬 運搬距離17.8km DID区間有	2.9	m3	4,397	12,751	単 30 号	II-3-⑥-2	
建設副産物処理料金(中間処理) 切断作業時汚泥 常磐開発(株)	2.9	m3	60,000	174,000		土木・建築単価表参考資料 P38 処: 174,000	
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.28m3	131.2	m2	524	68,748	単 31 号	水道事業実務必携 P169	
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離5.3km DID区間有リ バックホウ クローラ 山積0.28m3	6.6	m3	3,589	23,687	単 32 号	水道事業実務必携 P178	
建設副産物処理料金(中間処理) アスファルト塊 (株)中根砂利店 法田アスコン処理センター	15.4	t	2,000	30,800		土木・建築単価表参考資料 P36 処: 30,800	
管路土工	1	式		1,691,752			
バックホウ掘削積込 クローラ型 山積0.28m3(平積0.2)	143.2	m3	2,568	367,737	単 33 号	水道事業実務必携 P163,	

いわき市

勿来町大高配水管（第328-37号外）改良工事

【 第 3 号 明細書 】 土工労務費 1工区 φ50 HPPE (,処: 204,800) 1 式 当り							
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準	
発生土運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離14.3km DID区間有リ バックホウ クローラ 山積0.28m3	143.2	m3	4,339	621,344	単 34 号	水道事業実務必携 P178	
整地 残土受入れ地での処理	143.2	m3	131	18,759	P 2 号	II-1-②-1	
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 購入土 良質土(ほぐした土量) クローラ型 山積0.28m3 埋戻し+締固め	102.3	m3	3,825	391,297	単 35 号	水道事業実務必携 P165	
購入土 良質土(ほぐした土量) 【910】	136.1	m3	2,150	292,615		土木事業単価表 P181	
舗装版仮復旧工	1	式		615,299			
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 下層路盤 仕上り厚150mm 再生クラッシュ RC-40	136.4	m2	727	99,162	単 36 号	水道事業実務必携 P171	
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚150mm 粒調砕石 M-40	136.4	m2	1,061	144,720	単 37 号	水道事業実務必携 P171	
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)(1層) 舗装厚50mm 再生粗粒度(20) t ≦ 50mm	136.4	m2	2,723	371,417	単 38 号	水道事業実務必携 P181	
計				2,892,790			

いわき市

【第 4 号 明細書】		舗装本復旧工 11.1区 φ50 HPPE		(処: 190,600)		1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準	
舗装版本復旧工							
不陸整正 29mm以上34mm未満 粒度調整砕石 M40	1	式		1,871,575			IV-1-①-1
表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコン(20) 平均幅員1.4～3.0m以下 フライムコート 締固密度2.35	795.4	m2	284	225,893	P 3 号		IV-1-②-1
舗装版撤去工	795.4	m2	2,069	1,645,682	P 4 号		
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	1	式		732,454			処: 190,600
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.28m3	8.4	m	629	5,283	P 1 号		IV-3-③-1
汚泥吸排車運搬 運搬距離17.8km D1D区間有り	795.4	m2	524	416,789	単 31 号		水道事業実務必携 P169
建設副産物処理料金(中間処理) 切断作業時汚泥 常磐開発(株)	0.06	m3	4,397	263	単 30 号		II-3-⑥-2
殻運搬 舗装版破碎 機械(騒音対策不要、厚15cm以下) 6.0m以下 D1D区間有 タヤ損耗費(良好)含む	0.06	m3	60,000	3,600			土木・建築単価表参考資料 P38 処: 3,600 処
	392.8	m3	3,003	119,519	P 5 号		II-2-25-1

[illegible]

いわき市